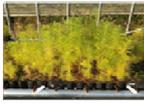


事業番号	10 04 04	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	信州の豊かな森林づくり推進事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
		実施期間	S41 ~	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現				
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進				

1 現状と課題

目指す姿	「美しく豊かな木と森の文化の再生・創造を目指して」 ・民有林の間伐面積(2018年度~2022年度累計:60,800ha) ・民有林の主伐・再造林面積(2022年度:600ha) ・計画的かつ適切な森林整備を推進することで、森林の有する多面的機能の増進を図るとともに、地域ぐるみで里山林等の整備を進め、森林を健全な姿で次の世代に引き継ぐ社会を目指す。また、適切な更新を図るため、再造林の推進及び植栽に必要な優良苗木の確保に努める など	
これまでの取組	・森林の有する県土の保全、水源のかん養等の多面的機能の維持・増進を図るとともに、防災・減災を目的とした森林整備を推進 ・林業用優良苗木の安定生産・供給のため、スギ・カラマツの採取園の造成等を実施 ・緑化思想の普及啓発のため、森林環境教育を行う県民の森等の管理運営 ・間伐等森林整備事業において、施工管理の効率化・省力化を図るため、リモートセンシング技術の実証等の取組を支援	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	・事業の早期執行 ・今後、増加が見込まれる主伐地の確実な更新を図る ・主伐後の再造林に対応するため、苗木の需給調整の精度向上 ・施工管理の効率化・省力化を推進	・計画的かつ効率的な執行により森林整備を推進 ・主伐後の再造林・保育作業の負担軽減を図るために必要な対策を行う ・必要な苗木を確保するため、関係機関と需給調整方法の検討など必要な対策を行う ・ドローン等を活用したリモートセンシング技術の実証などを行う

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 間伐をはじめとする森林整備の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な間伐を行うことで、健全な森林を育成 ・森林づくり県民税を活用し、主要なライフラインに接する倒木対策を実施 ✓ 主伐・再造林の推進、優良な苗木の生産 <ul style="list-style-type: none"> ・「伐って、植えて、育てる」という林業のサイクルを確実にするため、主伐・再造林を推進するとともに優良な苗木を生産 ・主伐後の再造林等の支障になっている林地残材の利活用や今後の森林整備のあり方を検討するため、試験的に実践事業を実施 ✓ ICT化による効率的な施工管理の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ドローンや地上レーザ等によるリモートセンシング技術の実証支援 	 間伐後の森林	 優良苗木の生産
	 林地残材の状況	 ドローン技術の実証	
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【DX】リモートセンシング技術の実証支援や、森林施業マップの基となるデータの電子化を進め、DXの推進を図る 【ゼロカーボン】適切な森林整備の計画的な実施や、優良苗木の安定生産・供給等を通じて、ゼロカーボンの達成に寄与する		

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度	
1	間伐面積	ha	7,246	↓	6,417	↑	9,000	8,200	前年度繰越	1,917,253	1,633,801	要求 4,491,782
2	再造林面積	ha	212	↑	233	↑	457	600	当初予算	4,502,803	4,561,592	
3	森林・林業への理解の役立ち度(アンケート)	%	93	↑	97	↓	90	90	補正予算	-407,680	0	要求 4,491,782
4									合計(A)	6,012,376	6,195,393	
5									うち一般財源	1,693,779	1,313,622	要求 1,304,871
									決算額(B)	4,150,473		予算案
									職員数(人)	20.3	20.3	
設定理由	成果指標	1.健全な森林を維持するため、計画的な実施等が必要な間伐面積を設定(林務部業務目標) 2.主伐期を迎えた森林の確実な更新、維持増進を図るため、再造林面積を設定(しあわせ信州創造プラン2.0) 3.県民が協働して森林を守り育てる意識の醸成のため、戸隠森林植物園・森林学習館利用者アンケートの森林・林業への役立ち度を設定										
	目標値	1.林務部業務目標における2018年度~2022年度間の累計間伐面積のうち令和4年度目標値とする 2.しあわせ創造プラン2.0に基づく、5年間の再造林面積目標のうち、最終年度となる令和4年度の目標値とする 3.アンケートを通じ、森林・林業への役立ちたと回答した人の割合を目標値とする										

事業番号	10 04 04	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	信州の豊かな森林づくり推進事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	信州の森林づくり事業、みんなで支える里山整備事業、グレースの森創生事業、低質材利用促進実践事業（森林整備事業関係）		2,958,631 千円	3,168,432 千円	要求 予算案 3,144,843 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	信州の森林づくり事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> 森林の有する県土の保全、水源のかん養等の多面的機能の維持・増進を図るため、適切な森林整備(間伐等)を計画的に実施するとともに人工造林に対して補助率を嵩上げを行うことで、確実な造林を推進する 造林事業に必要な設計・施工管理の省力化を図るため、リモートセンシング技術の実証支援 【森林整備面積:6,955ha、人工造林面積:250ha、実証に資する造林面積:20ha】			
2	みんなで支える里山整備事業	補助金	防災・減災及び多面的な森林資源の利活用を図るため、里山林等での地域ぐるみの森林整備を支援する 【地域ぐるみの森林整備面積:1,245ha】			
3	グレースの森創生事業	補助金	寄附金を活用して、山仕事に意欲あるI・Uターン者等多様な担い手の参加のもとで「記念林」となる森林整備を行う 【森林整備件数:1件】			
4	森林施業マップ整備事業	委託	森林施業の履歴を一元的に確認できる森林施業マップの基となるデータの電子化及びマニュアル作成を行う			
5	低質材利用促進実践事業	委託	主伐地の林地残材を搬出・利活用しながら効率的な森林整備を行うための試験的な実践事業を行う 【実証事業地:2箇所】			

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
2	林業用優良苗木生産指導事業		18,743 千円	16,685 千円	要求 予算案 14,104 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	林業用優良苗木生産指導事業	直接 委託 補助金	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、優良な種子を確保するとともに、需要増が見込まれる特定母樹等採種園の整備を行う 【整備箇所数:5箇所】			

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
3	林業公社事業費		1,508,362 千円	1,358,817 千円	要求 予算案 1,317,491 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	林業公社貸付金	貸付金	「経営改革プラン」に基づく経営計画推進のため、分収林事業の見直しを進め、必要な経費の一部の貸付を実施 【貸付金:1,308,041千円】			
2	森林整備合理化計画推進事業	補助金	「経営改革プラン」に基づく経営計画推進のため、公社が借り受ける有利子資金に対して国の規定に基づき、一定の利子助成を実施 【補助金額:9,450千円】			

事業名	信州の豊かな森林づくり推進事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
-----	-----------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
4	緑化推進事業	3,170 千円	3,163 千円	要求 予算案 2,611 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	直接	民間企業等のCSR活動を「見える化」するため、「森林(もり)の里親促進事業」で間伐等を実施した森林のCO2吸収量を県が評価・認証する 【認証件数:10件】
2	森林災害予防普及啓発事業	直接	林業者の経営安定につながる森林保険加入促進のため、普及啓発物品の作成・配布及び林業業界誌に広告を掲載するなど広報活動を行う 【広報回数:1回】
3	温暖化対策協働活動推進事業	負担金	県内で行われる植樹活動に対する負担金 【開催地区数:県内4か所】
4	緑化推進事業	負担金	公益財団法人日本さくらの会の賛助会員会費を負担 【負担金額:70千円】

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
5	県民の森管理事業、戸隠森林植物園・森林学習館管理事業(県有施設管理事業関係)	13,897 千円	14,495 千円	要求 予算案 12,733 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	県民の森管理事業	直接	県民と森林のふれあいの場の提供及び森林の多面的機能に対する理解促進のため、県内2箇所の県民の森を管理運営する 【管理費:4,188千円】
2	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	直接	戸隠森林植物園・森林学習館の活用促進のためのイベントを開催する 【開催回数:1回】
3	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	委託	戸隠森林植物園・森林学習館の維持管理を長野市へ委託する 【委託料:7,700千円】